

PCスクラム工法



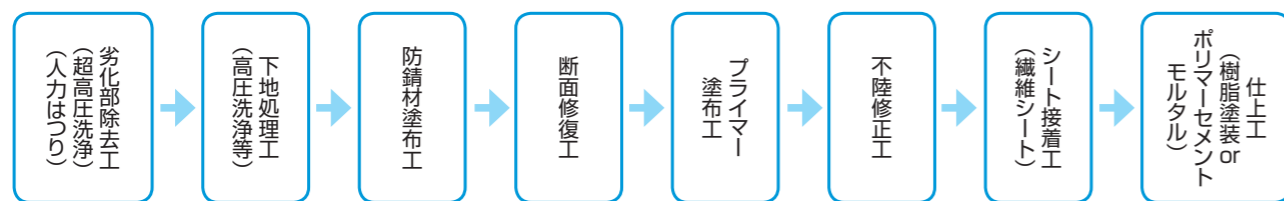
特長

PCスクラム工法は、炭素繊維シート・アラミド繊維シート・ガラス繊維シート等（FRP格子筋等を含む）を用い、エポキシ樹脂の接着剤やポリマーセメントモルタル等の被覆材で躯体コンクリートと一体化させ、構造物の補修・補強対策を行う工法です。主に橋梁関連施設に多く使用されています。

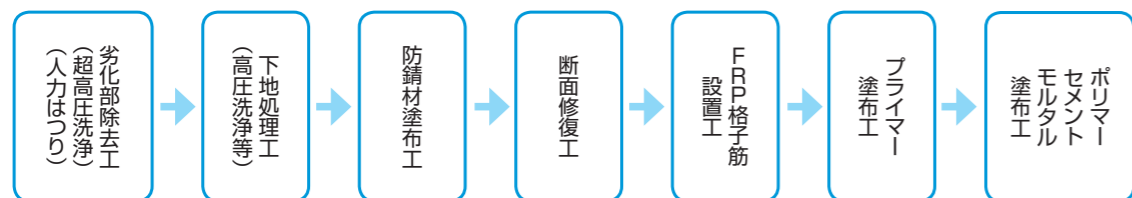
- ① 鉄筋や鋼板と違い、重量が軽く人による持ち運びができ、強度も高い材料。
- ② 主に樹脂による接着を行うため、防水性に優れ躯体コンクリートへの水分の浸透を防ぎます。
- ③ 施工は、重機や特殊な機械を使うことなく、人力で施工を行うことができます。
- ④ 鉄筋や鋼板による補強は経年劣化による材料の腐食が予想されたが、繊維シートはその心配がありません。
- ⑤ FRP格子筋はRC設計法に準拠しており、水路構造物補強も可能です。

施工フロー

連続繊維シート



FRP格子筋



施工事例

橋梁補強（連続繊維シート）例



① 防錆材塗布工
(はつり後)



② 断面修復工
(型枠+ポリマーセメントグラウト充填)



③ プライマー塗布工
④ 不陸修正工



④ 不陸修正工
⑤ 含浸樹脂塗布工



⑦ 仕上工（塗装仕様）



⑧ 施工完了

水路補強（FRP格子筋）例



FRP格子筋設置工



ポリマーセメントモルタル塗布工

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料